

参 考 手 本

霜月冬氣 潔し
そうげつとうき さいさぎよ

高 木 聖 雨 先生

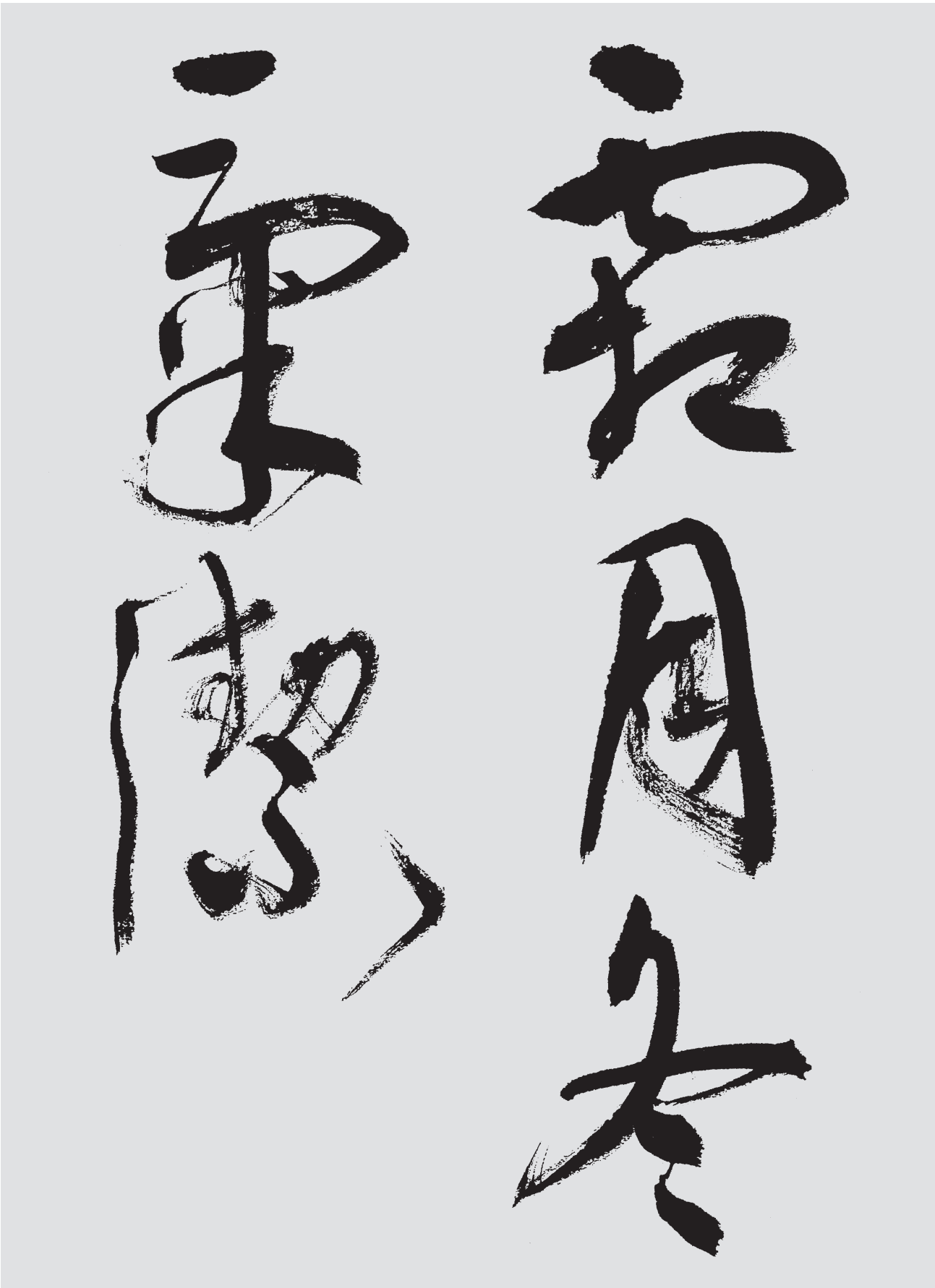


※これは規定課題ではありません。

参 考 手 本

霜月冬氣潔しそうげつとうきいさぎよ

高 木 聖 雨 先 生



※これは規定課題ではありません。

条幅かな

条幅規定

C部 (二段以下)

A部 (準五段以上)
B部 (四段~準三段)

秋あきの日にひ光ひかり輝かがく薄すすの穂ほこれたかの高屋かやに二のほりて見みればみ (良寛)



集字聖教序 (東晋・王羲之)

寂挹之莫測其源故知蠢々凡愚區々庸鄙

浮 乗 清 郷 先 生



道因法師碑 (唐・歐陽 通)

榮擾獸馴禽晨昏度響諒息心之勝境毓道之



条幅のバーコード出品券にはA・B・Cでは無く段・級を記入して下さい

(11月10日締切)

半紙規定 (一)

曹全碑 (漢・作者不詳)



承志存亡之

※清書作品には支部名・段級・雅号を必ず筆で記入して下さい。

志・承・承
承・志・志
存・亡・亡
之・之・之

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(11月10日締切)

半紙規定(二)

九成宮醴泉銘(唐・欧陽詢)



勃海男臣歐

清書の提出は〔初段以上〕楷書か隸書
〔二級以下〕楷書

・
・
・
・
・
・
勃海男臣欧陽詢奉

〔この課題を同月の半紙随意には出品出来ません〕

(11月10日締切)

本 手 考 参 幅 条

淥水明秋日南湖採白蘋荷
花嬌欲語愁殺蕩舟人
劉雲

大島劉雲先生

淥水明秋日 南湖採白蘋 荷花嬌欲語 愁殺蕩舟人
淥水秋日明らかに 南湖に白蘋を採る 荷花嬌びて語らんと欲す 愁殺す舟を蕩かす人

石田輝仙先生

白髮三千丈 緣愁似個長
不知明鏡裏 何處得秋霜
禪心

白髮三千丈 緣愁似個長 不知明鏡裏 何處得秋霜
白髮三千丈 愁いに縁って個の似く長し 知らず明鏡の裏 何れの処にか秋霜を得たる

条幅参考手本

睡足不知涼雨過 高齋五月便秋深
 睡り足って涼雨の過ぎるを知らず 高齋五月便ち秋深し

大越三宗先生

篠原や霧にまがひて鳴く鹿の聲かすかなる秋の夕暮
 篠原也霧にまがひて鳴く鹿の聲かすかなる秋の夕暮

船久保棠苑先生

篠原や霧にまがひて鳴く鹿の聲かすかなる秋の夕暮（西行）

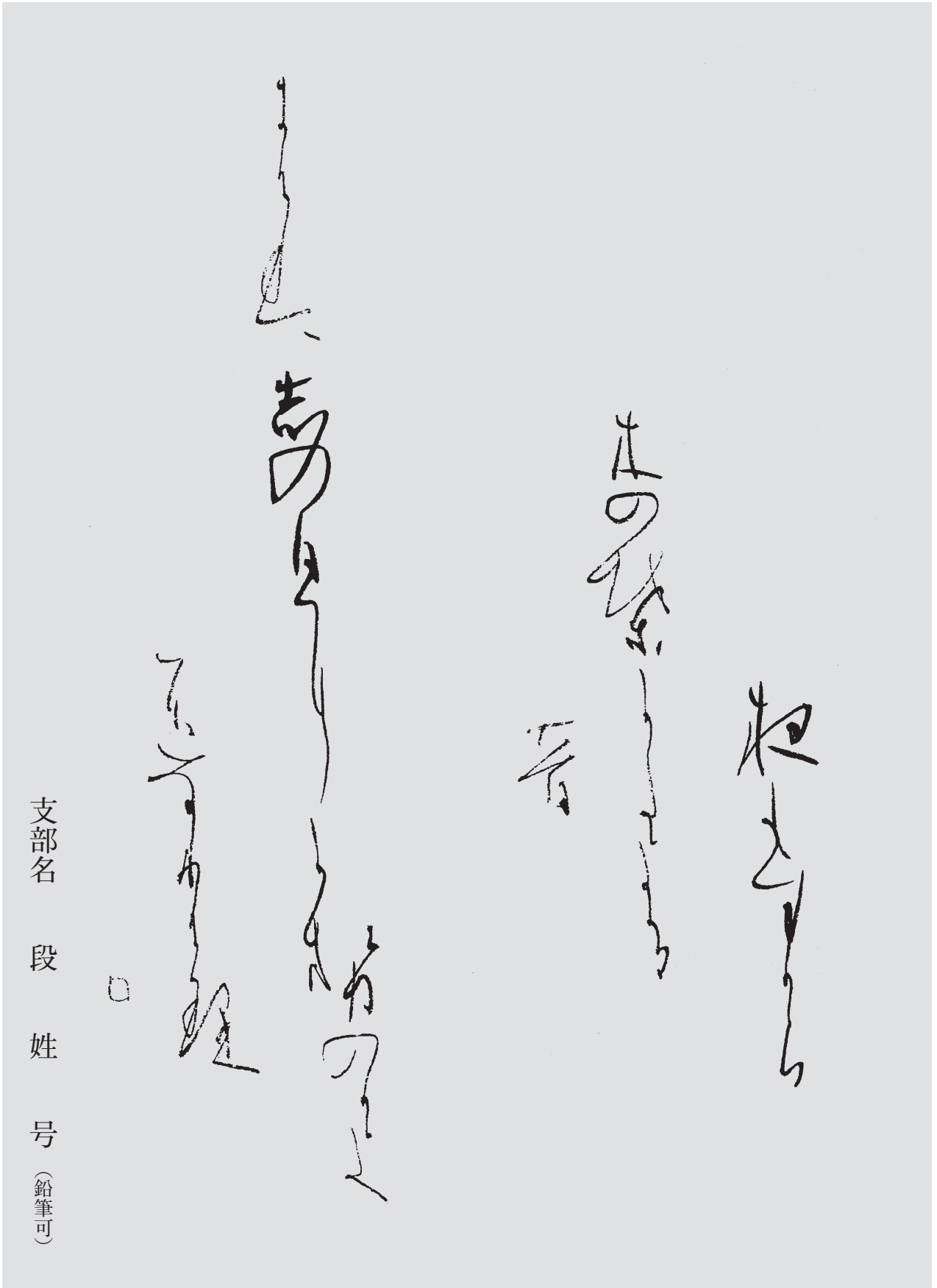
西行のうた
 棠苑かく

半紙かな（初段以上）

夜^よもす^がら^ら木^この^は葉^はか^たよ^る音^{おと}聞^きけ^ばし^のび^に風^{かぜ}の^{かよ}通^{かよ}ふ^なり^{けり} (熊谷直好)

※支部名・段・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

支部名 段 姓 号 (鉛筆可)

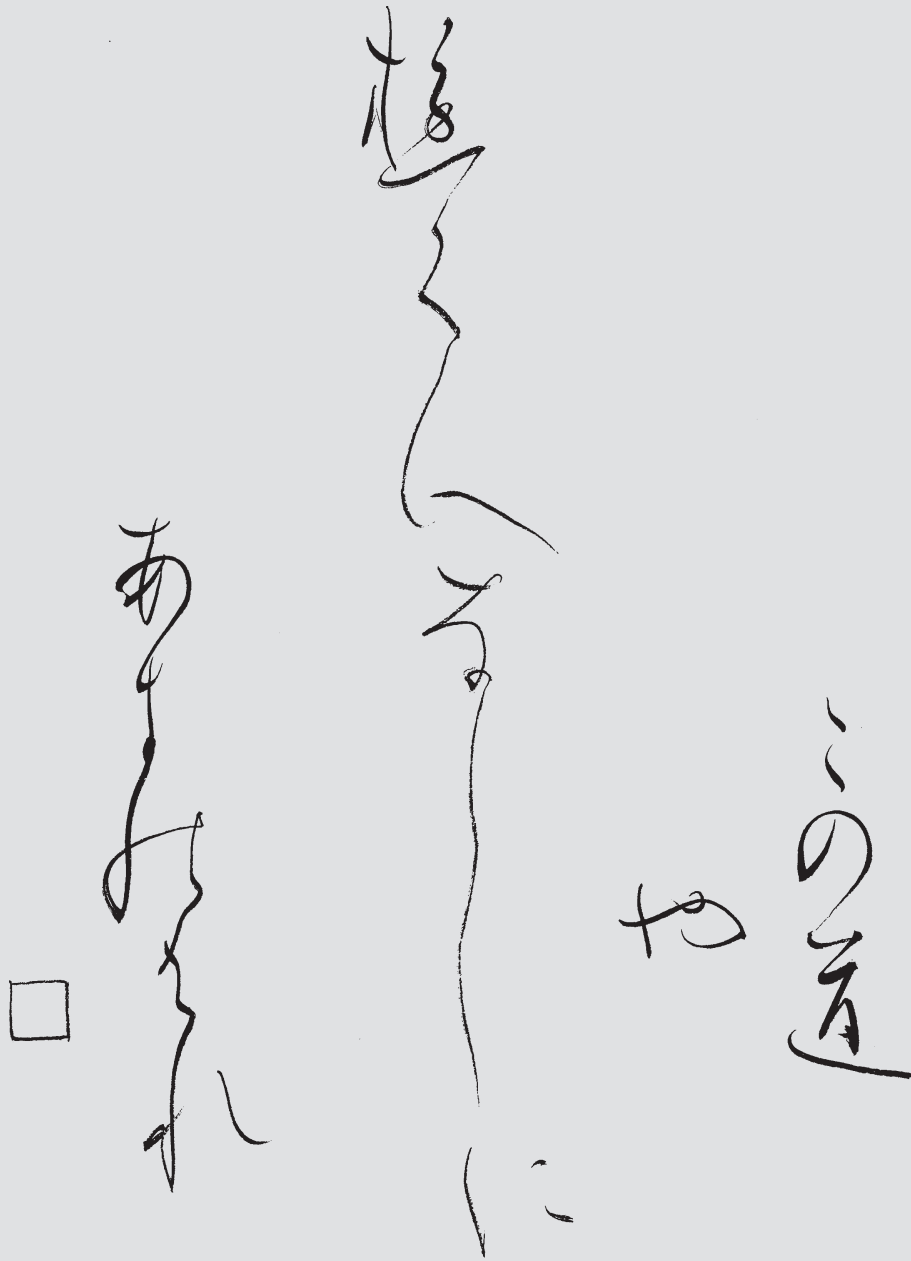


浮 乘 清 郷 先生

(11月10日締切)

半紙かな（1級～8級）

此の道や行く人なしに秋の暮（松尾芭蕉）



支部名 級 姓 号（鉛筆可）

※支部名・級・姓号を鉛筆で左下に添え書きして下さい。
※ちらし文字変換は自由

小林智峰先生

（11月10日締切）

実用文（準三段以上）

木々が重なり合ひて秋の音が
満ちた村はさびびりて夕涼気は
のどか 鯉の清き池後に花も
白い雨のあゝ雲が動いたと
思ふたら現わねた青い心
支部名 あり 姓 号

〈書風任意〉

夕景色はのどか虹が…白い雨の

山田翠阜先生

(11月10日締切)

実用文（二段以下）

〈書風任意〉

詩は、景色や物に触れて感情
が動き、それを一定の形式を
借りて述べたもので、漢代が始
まるといわれてゐる。

支部名 段級 姓名

朝
平
霞
山
先
生

(11月10日締切)

細 字

支部

段級

姓

号

干	干	干	干
鯨	鯨	鯨	鯨
諸	諸	諸	諸
寺	寺	寺	寺
梵	梵	梵	梵
鐘	鐘	鐘	鐘
餘	餘	餘	餘
韻	韻	韻	韻

※一級〜八級は草書まで。 初段以上は隸書まで。

名前は必ず楷書 17 cm (よこ) × 24 cm (たて)

梵^{ぼん} 鐘^{しょう} 寺院の釣鐘、除夜の鐘。
 余^よ 韻^{いん} ひびきが残る。

(11月10日締切)

硬筆（初段以上）

本院定型用紙一枚に書く

一筆箋は公式文書やさくらんどうた
説明が必要な手紙の代わりにはなりま
せんが贈り物に添えたり、借り物を返す
時、宅配便を開けた時等、短い言葉の
直筆メッセージ付けは嬉しく感じます。

支部名 段 姓 号

青柳江雲先生

(11月10日締切)

硬筆（4級以下）

支部名

級

姓

号

何事も「好き」「楽しい」という気持ちで
取り組んでいきたいものです。

本院定型用紙・たて半分に書く

鈴木 蕙 翠 先生

硬筆（1級～3級）

支部名

級

姓

号

何事も「好き」「楽しい」という気持ちで
取り組んでいきたいものです。

鈴木 蕙 翠 先生

(11月10日締切)

中2用

支部名

段級

名

前

安旅
全行
の

渡邊南嶂先生

中3用

支部名

段級

名

前

の月
星夜
銀

大越三宗先生

(11月10日締切)

小6用

支部名

段級

名前

く 虫
夜 鳴

渡邊南嶂先生

中1用

支部名

段級

名前

の 星
空 一面

渡邊南嶂先生

(11月10日締切)

小4用

支部名

段級

名前

人 女
形 く

大越三宗先生

小5用

支部名

段級

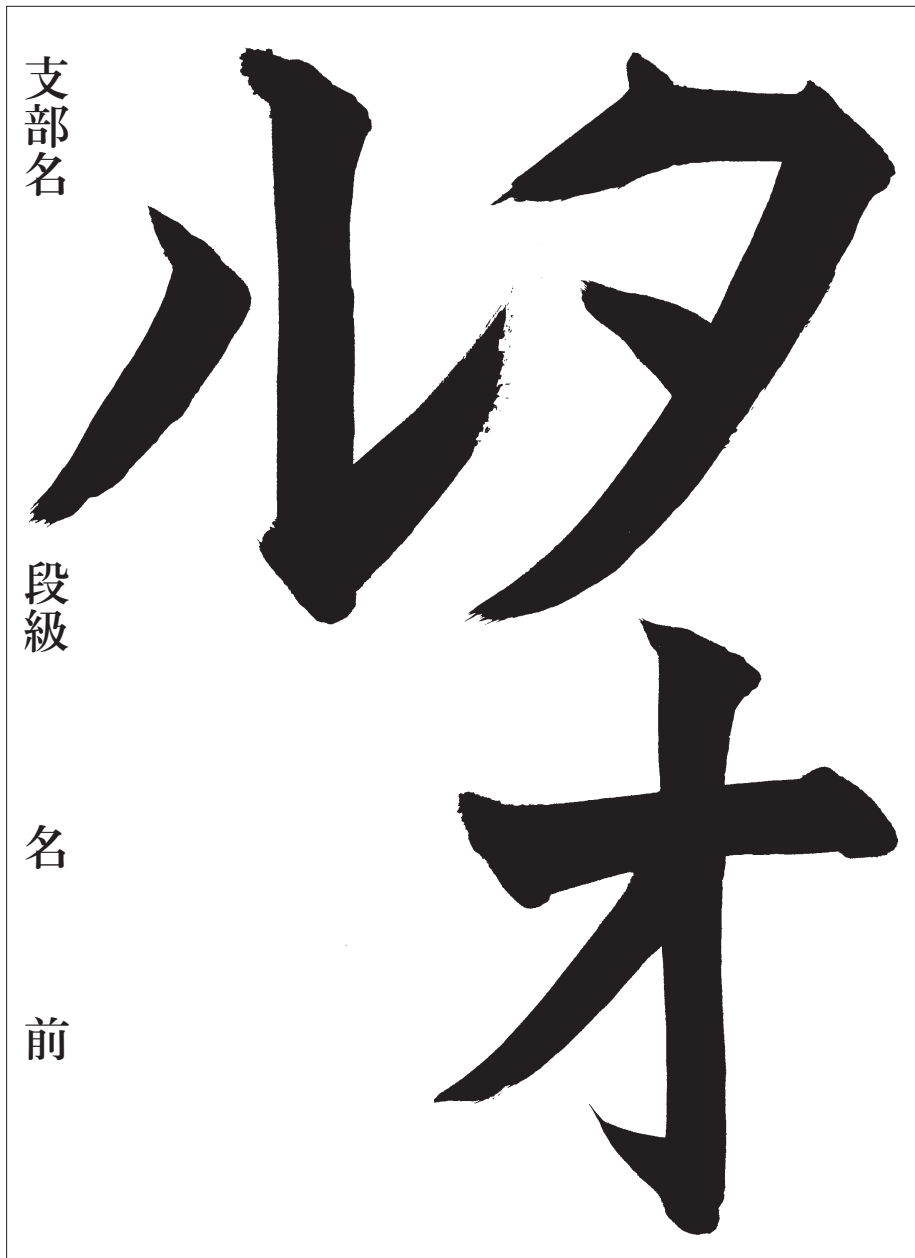
名前

の 文
日 化

大越三宗先生

(11月10日締切)

小2用



支部名

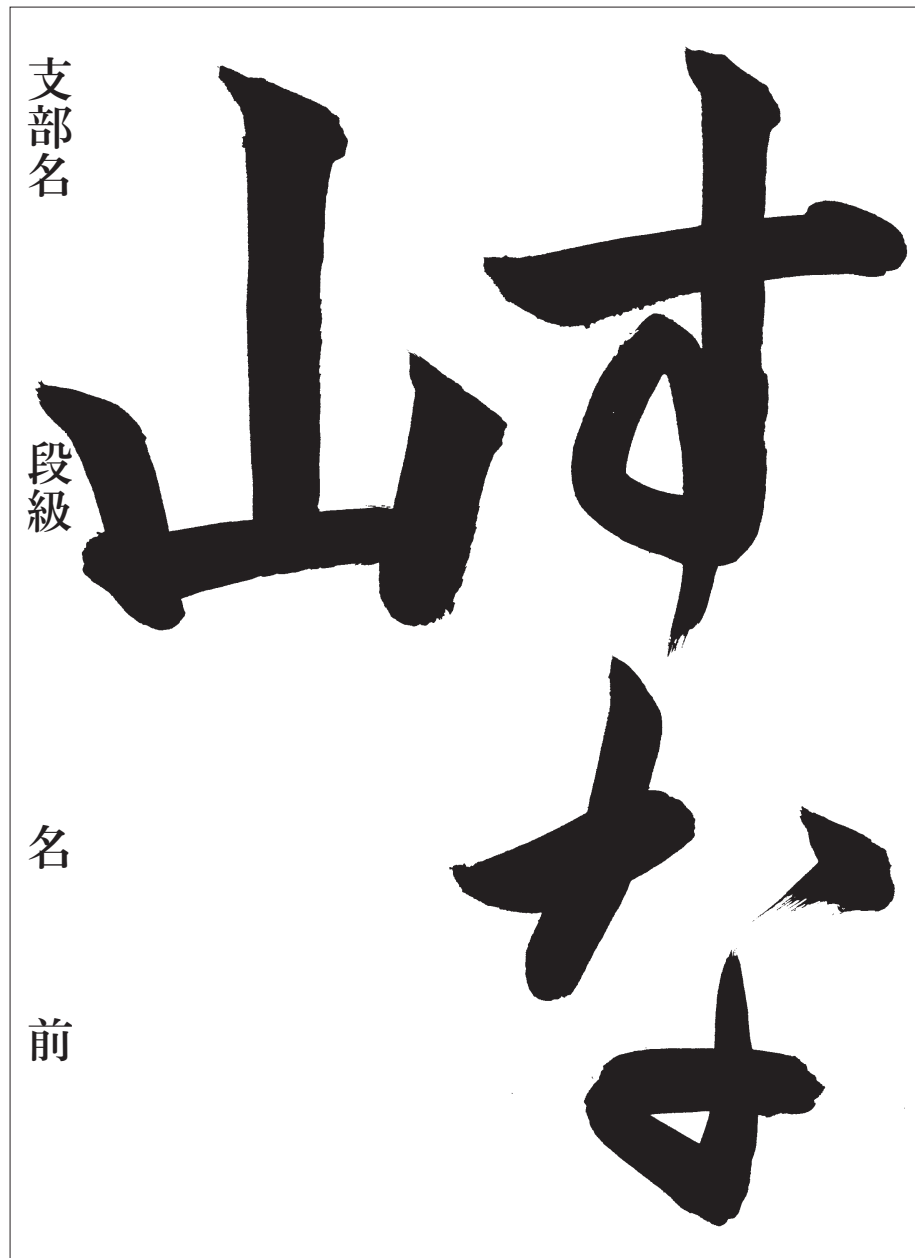
段級

名

前

鈴木 翡翠 先生

小3用



支部名

段級

名

前

鈴木 翡翠 先生

(11月10日締切)

中 1

胸 高原の清らかな空気を
いっばい吸った。

中 2

鳥が真つ赤な夕焼け空に、
が一羽飛んでいた。

中 3

前線は南下して行く。
桜前線は北上し、紅葉

小1・幼年用

支部名

段級

名

前

七
さ
ら

中1~中3

青柳江雲先生

(11月10日締切)

小1・幼年

しばふにねころんで、
そらをみていた。

小1～小3

小 2

あきの空は、くもが一
つもなくすんでいる。

齊 藤 翡 流 先生

小 3

草むらで、虫のなき声
が聞こえてくる。

小 4

山は赤や黄の葉で、美
しくいろどられた。

小4～小6

小 5

朝の湖は太陽に照らさ
れてかがやいている。

鈴 木 蕙 翠

小 6

夕焼けに、空も海も真
っ赤にそまっつて美しい。

先生

(11月10日締切)

小学部小筆課題

支部名

段級

名

前

庭にさく
白ぎくの花

主幹 菅野翠濤

・半紙の半分を書いて下さい

(11月10日締切)

中学部かな課題

支部名

段級

名

前

雨の月
どよもながの
うすあかり

季語Ⅱ「雨の月」

名月の夜はあいにくの雨となったが、常の夜とは違い、どこことなく薄明るく感じられるというのである。雨月を賞でる心情である。

第62回北日本書芸院展出品規定

- 〈漢字部〉無鑑査・準師範部、一部、二部、三部
 〈かな部〉無鑑査・準師範部、一部、二部
- 作品締切 11月1日(金)必着
- 会 期 平成26年2月7日(金)～2月9日(日)
 (最終日2時終了)
- 授賞式・祝賀会 新潟県民会館三階A・Bギャラリー
 2月9日(日) ホテルイタリヤ軒
 三時受付 三時半開始
- 会 費 七、〇〇〇円
- ▼(漢字) 無鑑査・準師範部(出品者は全員陳列)
 作品 漢字・調和体は必ず左記の寸法とする。
 ※聯落四分の一継(53cm×170cm) 縦横自由
 出品料 三、五〇〇円
- ▼(漢字) 一部(六段～準五段)
 作品 漢字・調和体は必ず左記の寸法とする。
 ※聯落四分の一継(53cm×170cm) 縦横自由
 出品料 三、五〇〇円
- ▼(漢字) 二部(四段～準三段)
 作品 漢字・調和体は必ず左記の寸法とする。
 ※謙慎展サイズ(40cm×160cm) 縦横自由
 出品料 三、〇〇〇円
- ▼(漢字) 三部(二段以下)
 作品 漢字・調和体は必ず左記の寸法とする。
 ※半切(35cm×135cm) 縦横自由
 出品料 二、五〇〇円

◎役員出品規定 作品締切12月5日(木)

《師 範》
 作品寸法
 ① 2×8尺(仕上がり寸法) タテのみ
 ② 2・6尺×6尺(県展サイズ)
 タテ、ヨコ自由
 ③ 半切 タテ、ヨコ自由

《委 嘱》
 作品寸法
 ① 2×8尺(仕上がり寸法) タテのみ
 ② 2・6尺×6尺(県展サイズ)
 タテ、ヨコ自由
 ③ 半切 タテ、ヨコ自由

※役員の出品料、祝賀会会費等は、
 一般会員と一緒に納入下さい。

- ▼(かな) 無鑑査・準師範部(出品者は全員陳列)
 作品 必ず左記の寸法とする。
 ※聯落四分の一継(53cm×170cm) 縦横自由
 出品料 三、五〇〇円
- ▼(かな) 一部(六段～準四段)
 作品 必ず左記の寸法とする。
 ※聯落四分の一継(53cm×170cm) 縦横自由
 出品料 三、五〇〇円
- ▼(かな) 二部(三段以下)
 作品 必ず左記の寸法とする。
 ※半切(35cm×135cm) 縦横自由
 出品料 二、五〇〇円

◎審査員

青柳 江雲・朝平 霞山・和泉 千泉・大井 岳陵
 大越 三宗・久保田悠山・菅野 翠濤・鈴木 翡翠
 田中 奎堂・田辺 玉翠・塚田 悠碩・船久保棠苑
 山田 翠阜・渡辺 南嶂

※無鑑査・準師範部で翠雲賞一回受賞又は北日本書芸
 院賞五回受賞で委嘱に推荐する。
 ※特別賞(大賞三点・準大賞・記念賞・日報社賞二点・
 換鷺賞一点)で合計四点に達した者は無鑑査に推挙
 する。
 ※審査に対する異議申し立ては認めない。
 ※出品料は作品に添えて本部に納入のこと。
 ※出品票は本部宛申し込み下さい。

褒 賞

- ▼漢字・かな部無鑑査・準師範部作品
 - 翠雲大賞 秀作
 - 翠雲賞 佳作
- ▼漢字第一部作品
 - 北日本書芸院賞 秀作
 - 大賞 佳作
 - 準大賞 佳作
 - 新潟日報社賞 佳作
 - 換鷺賞 佳作
 - 特選 佳作
 - 秀逸 佳作
 - 褒状 佳作
 - 入選 佳作
- ▼漢字二部作品
 - 特選 佳作
 - 奨励賞 佳作
- ▼かな第一部作品
 - 大賞 佳作
 - 準大賞 佳作
 - 新潟日報社賞 佳作
 - 換鷺賞 佳作
 - 特選 佳作
 - 秀逸 佳作
 - 褒状 佳作
 - 入選 佳作
- ▼かな第二部作品
 - 奨励賞 佳作

※○印入賞者は会場に陳列され、表具料を必要とする。
 (詳細は関係者に通知します。)